

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
運動学1							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
柔道整復学科・昼間部	1年	後期	原田 光就	○			
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	人体の構造と機能			座学	2	21	
科目概要							
人体の構造・機能に関する知識を身に付ける科目です。 解剖学的用語を理解したうえで、主に運動器の機能について、系統立てて理解し、説明ができるようにします。							
目標							
一般目標 (GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	この科目の目標は、正常な運動器の動きを各関節レベルから理解したうえで記憶し、柔道整復理論をはじめ、整復技術や後療法、また様々な疾患・損傷・合併症を学ぶ際に、より正しく深く理解することにあります。						
到達目標 (SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	1. 運動学の目的、運動の表し方(基本姿勢、運動の面と軸、関節運動の表示)について、複数の選択肢の中から適切なものを選ぶことができる。 2. 身体運動と力学(身体運動に関する力)、人体における単一機械構造等について、複数の選択肢の中から適切なものを選ぶことができる。 3. 運動器の構造と機能(骨、関節、筋などの構造)について、複数の選択肢の中から適切なものを選ぶことができる。 4. 四肢の運動(上肢帯、肩関節、肘・前腕、手関節・手など)について、複数の選択肢の中から適切なものを選ぶことができる。 5. 四肢の運動(股関節、膝関節、足関節・足など)について、複数の選択肢の中から適切なものを選ぶことができる。						
履修に必要な予備知識や技能							
この授業で、柔道整復学の四肢損傷の各論に入る前に、運動名称と運動方向、解剖学の骨・骨格筋の作用を理解して頂きたい。							
教科書・参考書							
運動学 改訂第3版(南江堂)							
受講上の注意							
私語は慎み、スマートフォン等の電源を切るか、マナーモードにしておく事。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合 (%)	60	40					100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	運動学の概要 運動の表し方(運動学の概要、基本姿勢と面と軸を理解する)			p1-p8	教科書・筆記用具		
第2回	身体運動と力学(ベクトルとテコの原理を理解する)			p9-p16	教科書・筆記用具		
第3回	運動の法則 仕事と力学的エネルギー(物理法則とエネルギーの関係を理解する)			p17-p21	教科書・筆記用具		
第4回	運動器の構造と機能 骨・関節の構造と機能(骨と関節の構造を理解する)			p23-p31	教科書・筆記用具		
第5回	骨格筋の構造と機能(骨格筋の構造と筋繊維の特徴を理解する)			p32-p39	教科書・筆記用具		
第6回	神経の構造と機能(神経繊維の種類、中枢神経を理解する)			p41-50	教科書・筆記用具		
第7回	運動感覚と運動の制御機能 小テスト(特に筋の制御に関わる神経と感覚器を覚える)			p51-p55	教科書・筆記用具		
第8回	反射(様々な反射の種類を覚える)			p57-p63	教科書・筆記用具		
第9回	連合運動と共同運動 随意運動(連合運動と共同運動の違いを理解し、随意運動がどの様に行われているか把握する)			p64-p68	教科書・筆記用具		
第10回	上肢帯の運動(肩甲骨の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p69-p77	教科書・筆記用具		
第11回	肩関節の運動(肩甲骨腕関節の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p78-86	教科書・筆記用具		
第12回	肘関節の運動(肘関節の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p87-94	教科書・筆記用具		
第13回	手関節の運動(手関節の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p95-104	教科書・筆記用具		
第14回	手関節と手指の運動(中手指節関節や指関節の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p105-113	教科書・筆記用具		
第15回	小テスト				教科書・筆記用具		
第16回	股関節の運動(股関節の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p114-124	教科書・筆記用具		
第17回	膝関節の運動(膝関節の特徴と運動方向、それを行う筋を理解する)			p125-130	教科書・筆記用具		
第18回	足関節と足趾の運動(足関節の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p131-138	教科書・筆記用具		
第19回	足関節と足趾の運動つづき(趾関節の運動方向と、それを行う筋を理解する)			p139-p145	教科書・筆記用具		
第20回	定期試験				筆記用具		
第21回	定期試験解説				教科書・筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
柔道整復師として接骨院、救急指定医療機関に勤務、また開業時の実務経験をもとに話をします。							
メールアドレス							
harada-t@nhonisen.ac.jp							